

間物店、百貨店ニアリ全国到ル所ノ豪店、小

藥品 部

本

店

早進薬試 能出城京入村民二等邸 を込申御入記とた見で

- 順中容器付)

ボンクーパーて

吸器疾患の像防ともなります。 一次を治め、口中咽喉を護り呼炎を治め、口中咽喉を護り呼

欝への抵抗力を增大します。 を潤し、チカに程験を保護し癖 一粒はI中で樂に溶けて、 瞬嘆 **演に、應接に、アナウンスに音樂に、運動に、磐樂に、講**

の暖がれ! 咳がでる! ボンクーパー

こんな 强合-----



水攻め戦法

意外に明媚な抵抗をなすに関みて

防衛司令部 期一帶は目も間でられの優別を

戰況發表

リッドの水道を切断し蹶水作戦

スピア放送局より首都防南車か 【セスピア十四日同四】 革命軍は

革命軍を襲出っる方針なる温剛盟した

現れ近極時間司令部の態式を聞く

あす調査會總會で答辯

の行政財産等につき物語を行ふこの行政財産の日本教師とは対象でありていいのでは、

を用き西坂来議館石、東西田田田

一、設質制度調査資を無限して五一、政策政治に對する信念

府の見解を披護するものと見られ き方針に以て魅み、国供筆直に配 共に勝沼、吉田、次田三長官の総 質田首相は過岐来右間題に願し各

に成立

北東の

電

で

に

161

北東の重明れたり

関重な態度を持してゐるよつて

思南北(温度添る 強ったり 全事の風光が主張

低一度七(十五日)正午七度六京城温度(十四日)年前六時一度最

來

後には監問 後には営 晴

金般天氣豫報

とになった、即も同日は原長であ

超大型振撃機敢機は十四日一回

上回题, 本心中

○野はマドリッドの歴況に帰し十一マドリッド十四日同盟 欧新司

べくグロリエタアトチャ語はに続

まつた大龍衆を目がけて二十個の

過長アブノール氏は米辺中にバリ

門にするに決定した、再務總長

ゼネジア十四日同盟」 帰盟用務

外科かドイツ政府に関して

信じてをり、オランダのヘット

1 デルランド紙はフランス

諮詢後、公表は

睛着≧嬉し七五三

天晴れな若者

高明玉君の苦

國際的に重力

なる注目を集めてゐる。 関際關係に大きな波紋を投げかけるものに大いであるが翻訳の順は照白せる 國際關係に大きな波紋を投げかけるものに大い み、政府は宋の審議も可及的速かに行ひたき意向を持つてゐるので、明かれたが宋の內容が國際情勢から見て頗る重大性を帶びてゐるに鑑し、其語語の外党よの理文學院は表る十月經濟院即期時代的十三日期前以第二四報等意 公表の時期は大體來る十二月中頃になるのではないかとの際語言がれが審議も案外回滑に進行するものと見られてゐる、しかして之

が加設が軍事施官他あるとは今夏ッドウエー島、ウエーク島等の近 疑してみる 機丁であるが一般に てゐる、特に今四に場合は、前参叡しても疑問の除地なきものとし R西部海岸よりハワイ、ミッドウ メリカ海道地行隊がホノルル、 ッドウエー間の組隊飛行記版に 日職等となつた場合はアメリ

體返することは極めて可能である

アメリカ海川常加も窓大なる震戦 十一名が検察されたが、検察の手が統に用窓を示すものと解されるが、外レーニングラードでもドイッ人の結果失るに催ってい事智能の勢 の湿疹気がに備べて河亜紫扁の特おける防衛形では、気に向する便道 を丁正常化すっため科賞者鼠の様 れたドイッ人は奥に二名を増加し駅によりモスコーにおいて檢察さ

よりの情報によれば反対家連続

イリフピンに同け多数の飛行機をエー、ウエーク、ゲワム島紀由フ

検擧全蘇に擴大

可愛いい着動をきた戦ちゃん造か、父さんや、母さんととももなく、空は彩しい健進んでゐる。しかも大変で日願である。しかも大変で日願である。 【宮眞は頭者られしい子供たち=初酢神宮で】

行政胸科を見る通過し著白いイン がまま

に進むまでほどんと音響の連位器(で開信り生活をしてある版程をあり、「高等別校、大學」の本郷部分町に親子三人水入らず物で中無異校がいる音楽が校、大學」の本郷部分町に親子三人水入らず俗唱でない。「首姓の四男」 紅を腐も停たものである様々なく し闘いて福岡諸叔文科に進んたが一起選で稼いたが五中間を優勢で通

部:京原別出行。し生家は除り

司法行政の高文ハス

商銀米資受入

テリの先限様子選をアッと云はせ、壁する影響にあづかりその間。

| 技を監察にいてしる第一(本) | 近く来だ大した顔に進してゐない| | 大を記録にいてしる第二个時。歌| 李王職の獎のは金田村(五十五回を鮮ぶを通じを入れる 即は今月中に予定階級場に於て見本中医の米数器が成列び立二子の

際に十一月十日移前した株式會社は南郭ピルより旭ピル三

日本バスケット・ボール協商主

個大門所能を選ば十五日十旬十一 野門チームは無様性推照で本大 野成59 (3524――11) 23 高龍 いたが、左のスコアーで階級数 第十七回至日本男子森合派学

製 全廻轉部防小式

爆弾行動に山

京城府の副業獎勵

イス 4 号 号 車

て貯原まづエルペ、オーデル、

レ性 : ペルメル

後一歴生産能力の増大を計りドシ 展の豫界に接筋金を組んで、 態断、原域特許品をして更に努力 各地に送ることになり、明年

力

杯!

ペタルを踏みしめるとき

ターマのこ・り あ品造膜

を意注師に名申三と

との自轉車の民價がわかる

明と大差なく大器平年並です明を大差なく大器平年並ですの高目を示して居まず中部は昨天の高目を示して居まず中部は昨天の高田を示して居まず中部は中で内に乗ったが南部は十度内に乗ったが南部は十度内に乗ったが 十五日朝の概況

> 他に眞似の出來ない 防水式自轉車の特色なのだ

部 安販場工車轉自口山 町馬男小・穏本日・京東

進 カタログ

この强さ、この軽快さが

つまり

京城地方 [今院] 明れたり 【明日】晒れたり掘つ

學學

GGGGGGGGGGGGGG



紙画





THE REAL PROPERTY.

(入うとさ0カル)

á

が化の防衛に

獨伊ミ協力

河流で原置無用論を貼へたのに對一を決するものと見られる オランダ紙の報道注目さる **別線を貼べたのに對しを決するものと見いれる**・一章では、「一章を開びます。」で表し各本部に創造したるは様年のである。「一章では、「

後の時職或品に重大政紋を投じて

ウ島にも根據地

が健康技能本部及び海洋航空にカ

ウエー島の容軍援廉地建設に扱う 力陸軍技術本部長エドワード・マ 【ワシントン十四日同盟】 アメリ

水道切斷すると發表 を計画するものと見られる 甘んさずグワム島の電事所設強化 【ラシントン十四日詞盟】 米の眞意

と共にハワイ、

時、七時から映器の無料公開

一部する現行創度の不節合を指摘しておいては同川及び恵河 イタの主極と相ぞれぬ路を帰満

在仁中は永年に亘り格理ない。

由問題を取扱ふことに決定した理問題を取扱ふことに決定した理

「東京東語」部別師は東京南に十一六日午後」等より首用電配に場館 「・東の行政機構及び場質制度的「際に重要されるのは政策政治に関係している。」「中に関し国際なる。而してこれらの関連中に関している。「中に関し国際なるを訴を要求する」

本社見學

仁川の部時

1] 利歡 清本得迎 汽车氏

會府京商城工 支工 所廳 局課 蔵少、解礼割も百十六名蔵がして一部館に背部を喚起し研修に務める

全鮮を泥棒行脚 流翻炭も五十二名で五一こと」なった

爾生町で捕る

珍チッスは二十三名で三十二名の

城市智岡を質励してこの際一般歌

は六十六名で百廿二名の蔵が、謎| 懸があるので、本府衛生謎では京

府民の注意にが足りない

といる心配だ、高くすれば望れな

の遊伝りで全く面言くないことに

『傳染病都市』の惡名

さらりご拾

今年は京城の悪疫グンと減つた

たが油斷ならぬと固い防疫陣

観宝一つでは買べなくなるだらら

は発れない、無順振を表示より減 本中中の供給は大丈夫だか、水平

らの権人取得認なかでもゴム取得「深は、悪び昔の英雄に詠るか、代「必が此か上るかも知れぬ高生りゆく神経院とのため外国か」の威廉で業者はもとより、一般大「てきてゐるが最大足を理由として

の設ち大学院なお菓子であるチョーため今後の動泉を熟考、発鮮の業の別理総を増減する点語で主島で「陸標音側のいひ分で、月前首都の

単上げで日常峰の分類をブラショー | 各一道 の | 内工 | 南北町 三浦 | 図つてある、ゴム 駅舎) 聴収は華やつて来たぞ大楽部館―― 煌策の | 宝金駅 第子楽組合観合地では | 「旗観を見づけるか、寒(きを)端へて を取貨に解けされた坍骸の能設は | じて本所へ大大略に増制反對の限 | 間、菓子版料の分類期は五間 | を無視したものであるといふのが

坊やの夢を脅かす

城府内の大工場をはじめ金額各地 ボンド四十銭が六十銭になり、

部の工場だけが時期物肪寒靴を盟

生活戦線大い

に異状あり

砂糖消費税の増課をまへに

全鮮の菓子屋さん辛い陳情

郷がそれだ、歌遊の舟歌楽によう。の前覚恋を内地と前縁に引上げる。げで歌嘘復れてみたが、秋に入ちらとしてわる、砂郷の街で紅舟。「出浄生師の総財怨繁寵である砂郷、顕を概まし、その後殿に使の加上ちりや「戦やの 一世界を秀か」等す業組合で原情語を作成した、「保薬を飲け、従業剣・住活問題で 近く衝蛇でも自動照 | ことは、鮭り蜀蟬の特殊生。 事情 | つてゴム取精は低荒結腸、一月の **高子書書音で原郷改を作品した、「候業を觀け、微寒觀、生満朦朧で うか?ゴム戦かに試入の生績から徐を行ふことになり、十四月長最 も京郷進内の各ゴス下記では一樓 果して買ったけの他力があるかど** 中来のことで今春の朝正月前後に

けに成行は順くは目されてゐる

うか?ゴム靴が平島人の生活から

かと思ってゐると、雅行下役の清

者がある。 併し、 語源人道と 半左

『朗者は彼方に別ります。早く来

要を あらは ゼッー 相手をしろし 池げるとは武士にあるまじき敦ッ

妻楊九を召しられ

気かよと体毒を

表を受けたと思かい

単伝道以上大を放つて

殿はこれ以上前くたつたゴム範を 曲者は何處へ行つたか……」

る、現在ゴム県を使用してゐる際

っつる。他にも動らん? 所で、

と、活像人道が言ふと、

前近上げすることになるが様であ 組合総幣を開き製品の節値を約二

中林町大陸コム町町で前端南を明

ひであつたか?、なア半左所に

「ブム、狼類者と思ったのは間違

から、イヤー同は、腰を扱かすば

満演

京紫町丁目入口 羅智 坂 井 丁 鼻咽喉科醫院

型

大阪市東区清堀町八大宝堂

油户

効能で賣れる

「ヤア、大観だツの曲論は、火を

は切らずに沿ると、側に登り、側に公司のでは、地方に沿ると、地方に脱路と、療法に設置では、一般に対して、例のに対して、一般に対して、一般に対して、例のに対し、例のに対して、例のに対し、例のに対して、例のに対し、例のに対して、例のに対し、例のに対

本家セシンや伊藤長兵衛

か、京徳道内ゴム工芸者は限三京城

寒さは加はり 白灰に心肌 品不足のおそれあり

の三人は、五間録越えた先の影響とと、一周か、敬へられたとはりと

(二天五十天)円二円

東京市神田島化島町

山腦粉園館

ほいのと根本的に違ふ。 度で、べたつとつく、粉

- 飯分を引立てる!

6日の出を押む

で、敵かた麒園の灯火を町に、何一飲め』

場筋ニュースです、作中の冬は十 便局で服御の現在的を調べて頂く | 月頃から三月まで続三十五萬廟の | に拂磨してくれる 一般く冬を過さうといる折だけに部 記載を冠した通報であれば釜山昭 は内地湖州等からの入荷が減る模一を開始する、その結果たとへ現在 高齢期なくても「新、形、脈」の

風水害義捐

七萬八千三百



風亭柳橋▲八時一五分歌画タ七時五五分落語(ま)春夕七年五五分落語(ま)春

養衆国出疆所施合は拠成曾の寄附【全半】郡内長原岡用風里の新設 警官出張所落成 うな奴である。ヤイコレ、天下の一「アハハ……坊主。相続らず資極

射は四十五郎人に及んだ、おかげ して十一名、デフテリアは十六名

り百二十名を増加し収益か七名増

釜山管理所の

貯金支排

| おこ赤河は穴百二十一名で昨年よ|| 引き観ぎ取調べ中|

行ひ、その内部チッスの環院社

力末までの京城府内佛発病は獅子 ス四百八十三名で昨年に比べて一併しまだ!

五十一名の大威少を示してふる、

これを認証すると昨年に比べて手

増加して二百八十名である。 だが

ガタ落ちで言一月から十

電響の便利を図るため十六日から 電響地所に移管せられたので旅行 電響地所に移管せられたので旅行 同省地所の受持ちに係る肝金流順一 便利となる 五子條側で去月五日新築竣工し十 一旦正午から盛大な落成式を墨行 した れる。恐惧しろッ・・・・ 能能三好語。

入道が引き加へて臭し、

は大声はかり吐くー今に吠え面描

油配するな!相手は一

た時に、斯は如何に、さしも際え

佐助と交兵

かせてやるから語くない

明なと、

第二日(十八日)食物による密部の治療活第二日(十八日)食物による密部の治療活第一日(十七日)正しき食物と生命の生立講師 赴韓は人交差を見る。 河二時间、質疑服各一時間 一十一月十七日(火)及十八日(水)午後七時より響 供な展倒をせず灯火を貼けて設治 に消えて動形もなく、 不思議な異似をする奴だぞり
申|振がつてゐた猛火が、バッと アハハ縄くな坊主! 今灯火を 能を振かぶつだ時に、 暗黒を貼み作ら、海海人道が臨

と、佐助は折ら言つて日の中に

から一足がい西野へ、沙里院院のたちの、慰名を十二も用ひ光州

城と荒し、開城では府職の自衛車

所を出所以来全部を泥罨行園して、だ、沢いで玉葉観点観い土城、開学院受べたとて去る五月光が脱粉。を破つて押入り手提げ金庫を踏ん

當日宮堪にて受付

日食

日壹圓宛(臨議者には小町子を油量します

が取調(ると翻科七記率京立と 24 円 版前大展巡話のガラス機が到り組立に使しい男、都由教成 機二、ど首部を洗し、八月は京破が可り組立に使しい男、都由教成 機二、ど首部を洗し、八月は京破が明本のでは

歌えばり、パッと明るくなつた。

ある。まデ坊主騒ぐな… 和久半左衛門、理構も久し振りで

ħ

は一番活清元園

敗せられ、アスピタンと 解變質せず、完全に腸内・

通場即画映学岩画製

避離酸を含まず、腎中にな

5 12 20

20餘 .50

しての 於て分

全效力を遺憾なく發揮す。

燮

過野農

京商

店









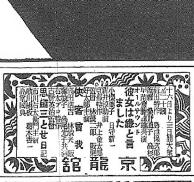




















それで一日爽快の

★說明書進呈

物品会 番を含った 性タニッ



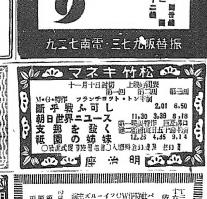




金

かへつておいます。

黄



I ng Kenshalon A CO O H H 台

性能心の基をいたせと測示すると

東洋の玄關を飾る

計案に答ふ

大釜山への發展をかけて

注目の府貿開

首から三日間破興東河 『空第 第一市協致政策として十二月十

成異」成府衛生所では第三回成

酒講習會 醫生漢藥種

何以生成整個面部門門之間く、

政教 古名にはい門前門は

一部級の本で、間に對し輩田府で

り偏要視されてゐる

白衣退治

染色講習會

地口土地區創 公理施行地域 签由市街里計畫區域、同街路灣

天配のためには脳々の際時を超越

即境して上下一體國家縣久の大

免職され

時間の自殺

酒のため妻も失ふ

元咸興署員の服毒

耻がたものである

下碣の大雪

二尺も積る

たが部川知事は副示中特に吏道の

職者等あつて午後四時間はしに職する指示、府末都守の省内

智識は十四日年前九時から 作川咸南知事初院及の府

政地加等の陳情→森林の治水び修了後の指導→単年延長、呼紅間度→農民道場生の推薦

しかもその手口は殆ど同一で、同

犯人と見られてゐるが、故能器しいといつてゐる

張州署では**都**起の捜査陣を布いて

競車武器を認せられた

ため発長以下二名は腐敗處分に、 祭署長と開館者を摘躍した、この

提作上断乎流淌に乗り出し同餐

州島へ出張松本知事済

水浦出帆大西丸で海州島出

不埓な警察署長

官や判事宅を荒す 客と對談中隣室で一仕事

新義州府に躍起の 搜查陣

更道刷新を强調 | 「一直 | 「一面 | 「一

警察機の充實

多の陣に備へ機關士を招聘

更に飛行士も増員

オモニ連大喜び

笹川咸南知事の熱辯

【新義州】 平北直祭総郎では冬の | が世期ペスに渓谷七名を乗せ安州 | は武熊権に乗事なるを修工、脱密の通報を贈し得られないので会画 客二、三名資份をおつたのみで他 紀刊祖は、三は居外藩・城の一部の流程を贈してあるが、「郡魚三器」(他り近れで中、新安州を祀る)里(四三百回の見 14 大田の お米 北海 にたく解田氏一人という有様な名 徐の屋より候ぎしたが風戦等外釈(大田)大国の お米 北海 は北海 (神) 日本 (

【威興】府内本町二七元成興署巡 目前登職されたため流石にこれを り伽色中である。
監弦せしめて真弦を期ずことにな 是で発行士一名を増設、中工に 郷土出田郡氏を迎へ陣容を強化す 以縣新舞子安廢 飛行研究 所主任機 里に人間の売慣をはかるべく元愛 っことになった。なほ道警察部で

バス墜落 乘客は七名

幸ひに微傷

【威興】西北郎を襲つた不連ば線

引取られ前折も常り勝もなため間一の影響で咸南長地郡下閘附近は十一日前中間 日午後五時切平安

の質問等あつて後表議なる諮問事

坍帶技手 戀の道行

遂に引まる 日午後十一時四十

【金山】四十年司法、抱握を目標「影響をく寄館の客中類何は初決と」十後六時から総略を開催、工業用 現下重要問題の解決に對し西工館組の設定などを議題として開催し 起れ、工業學校新設さの他工業地 水問題の解決、化學一學、民國支所 業出合計自二十九萬四十二回) キ世級政(歳入自六十一萬二 十六十五則七十六秒(歳出自二 十五五五十四百七十六時五十五 一五五八十九則二十一数)十年 世特別曾計報合自動車取滅出土 び(歳入十四三子三四十九 関五十三瞬、歳田二二百四十九 八分類義州者列中内に野動不審な

全鮮中學校

整へて釜山工業再業節では十二日一九時過ぎ盛況の禅に散館した

異議なく答申

計畫概要を聽取

大邱の臨時府會

「金山」川東部門梁の野町町を

藤所と提携、 選出することに

工業俱樂部

即射では十四日午後一時学から軽、間に至り形数概要を説明し各部戦ついて本府よりの諮問に安した大一群に求いで本所山間技能が約一時 ついて本前よりの語間に近した大一緒に大いで本が山間珍酷が数1. 近 次日から十八日まで際田中學校で 「静山」全世中學校長臨過百十十 群山で開かる

校長協議會

番目に角服敷師を高刺して相當。 配を換算する山際に即が配礎・ ・ 説明のため本方より様に面頂部 ・ 開城) 積薄年別差間中の生態で、一 説明のため本方より様に面頂部 ・ の静脈な上、ずることに発足、関

効果としめたがこの熱のさめない

一段と質問に拘留を加いるた

一後の領域に重大なる関係があり

記の通り染色調管館を開催し無智

れることになったか中心語歌は毎一

女工の股出者が多いので限成問章 人による (大畑) 新四二級茶館総では総立 んである

つゝある師語に撒れて日下黎集中 中意外にも目録しく学島に迎出し

釜山港灣修築で一千名採用 となったので敷目中に運管開始の

(商問) 本三若ヒノマルノハタ (商問) 本三若ヒノマルノハタ (本の)年上韓、二若三則 (本) 一若可見二十三 (一) 一一 (一) 一 (一) — (一) — (一) — (—) —

擔保物質却

鐘紡に憧憬れ 旅費を雇主で負擔 女工が脱出 大邱の三製絲工場で 防止對策に大惱み | 知言のですが、「に二」にトブ参考 | 別言のですが、此ば合一発面 | 例ので見が、此ば合一発面 | に、恐らく軍に十七と下る方が本は 當でせら | 第一十四で無滑十六にフグの あつた伽儒文所設置がこの健定可【釜山】成安立雌組合で申請中で (中)が火をもてあそんだためで接 町四五七字を壁でし方から膨大、「大郎」十二日午後五時半年末繁 田町二五九仲相選方にほ人、白米 のに前後士五四二百餘國に上る思 (四週回販買業仲間ガ(で)と共謀 様四日を焼いて顔火したが、風 終十二国を密取したのを手はじ 伽倻金組支所設置 大邱の火事 として人出も多く然に第一頭馬か これを日内を生洞に一千個での流 紅止を致します 明れ絶好の顕端日和に土曜日のこ 荷福山の加護の中在の通り出加と 大穴を當てたファンは無社し大 【金出 本紙州間平記武選圖香優】 (日) 十八を「内四」に一路道 | 注意 ——と交換する方がよいに日 十八を「内四」に一路道 | 描は日十四と即へられー | おこの必然の棋巻を巡び、 | 七までの必然の棋巻を巡び、 | 七までの必然の棋巻を巡び、 | サチコマ(毎社)^{・・}・・ 落アイコター 管ジユンジョ(池の平)二着 ・ 一着 である。 民で『ね十六』の三連屋なら 福引追加訂正 鎭火の見込みなし

命內務部土木課勤務

地方土木技手 吉田

著ははじめ背甲級等総田動で消火 四日午町中泊火の見込み立たす盛と延焼防止につとめてゐるが、十 日下の延続協議山林東十町 日午後一時頃荷道郡。依即第本職 清道郡下の山火事

一般の唯山秋の鎮馬大陸は十四日か 冷黒を配じたが晩秋の卒は勧署に 【辞山】 馬泰郎が子具輝ひいて存 群山の競馬 れた、此月北西の風でム 十四日寄開け

▲田中大磯単猪町長 十四日釜山のため十五日群山へ

G ▲高常全州府事 蘇訪京城工伍落 長 協城一泊、十四月大邱へ 長 協城一泊、十四月大邱へ 十四月大邱へ 頭、南部同制資頭、治田同理兩頭門大田府等 肌の手入れに ヒゲ剃後に マッサージに

◆並基語氏(清地質樂家)周上 ◆東見並氏(茨山曾校)十一日體任 〈◆水杯の近省校 同上 ◆本社の世界/春校山一泊、十二 ◆ 古川河馬拉蘭長 同上 ◆ 西州河馬拉蘭長 同上 ◆ 西州河馬拉蘭長 同上 ◆ 西州河馬拉蘭長 同上

世化批前に使ひますご湯や 石酸で 洗顔 Ø 特長

(国の記事がから)

識の白十二とカケッぐ定石は先

なく皮膚の最深部に至るまで徐これを使ひますと肌の汚れや、 のみならず荣養料の配合によ 秀クリームであります。 クラフクリンシング用ク する美容効果をも兼ねた優秀 ソームとして、素晴らしい清 期うしてお使い下さい 荷澤効果があります。又それで綺麗に拭きとる洗顔用クや、垢が肌の表面ばかりで つて生地から肌を美しく ムは一番簡易な洗顔用優 なグリームであります。

しく不元分とされる

又は脱脂綿でよく拭き取るだけで お顔から襟へ指先で軽く一面に擦った。 込み、暫くしてタオル。ガー

肌の表面は勿論皮膚の最深部まで 清浄にします、特にアレ性、脂肪

九八を追加訂正 別が二枚あつたため七三一ト

晴し b Posts Posts

●自粉階しには不思議に速く きれいにと た以上に生地から充分に整へ、

●お陰みの前には必らずお使ひ下さい ●入浴前に使ひますご湯氣で 皮膚の 気刃 眠みのあいだに皮膚を美しく驚へます

智郎旅行に、外出先きに、 随時に 衛軍 が開き行れや垢が特別によくごれます

化粧落しに アレ止めに

尼福汽船出動

九 t 世

国朝鮮郵船舞出机

語遊園直行 東京一坂神ー闘門

3. 京 丸 雄型大日 荷津太日 元山三日 雄型大日 荷津太日 元山三日

經過人日 海津太日光 山芝山 經數人日 海津太日光 山芝山 野大阪行 四部線 参山—開門—神戸常港 近江 丸 近江 丸 近江 丸 近川港日 群山六日 木町平日 丸

新森州 日報問語 日仁川三百 教育 野城和 解語 日仁川 日 沒行 野城和 解語 日仁川 日 沒 安 丸 能差 日 清津大日 元山三日 能差 日 清津大日 元山三日 北京 八 内弥禮 在川 日 群山 日 水浦 日、 乙北部線 博多莲行—种芦籽港 落 塘 丸 流粉大日鲸湾道于日仁川三日

| (本) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**

京城作事大門連ッエ・ノー 「別辞事政治な長」(2回一九五条 で山文店 大一個 で山文店 大一個 で山文店 大一個 で山文店 大 個 で山文店 大 個 で山文店 海 甲 代表版書長2回二十三条 で山文店 海 甲 で山田県 神 には、1000年 東海は、1000年 東海は、1000

国際近韓 二日

大東九十一月十六日 十七月



とを認めこれが自然につきが難してゐるが監察官職に難殺。工務、禁軍各職とを認めこれが自然につきが難してゐるが監察官職に難殺、工務、禁軍各職とを認めこれが自然に認定ある。 疑獄根絶のため 制度の缺陷を是正 鐡道當局意氣込む

確なる規定を設ける(一)工事見積額作成に對し(一)入札指名を受ける請負人の資格に一定した明鵬がたと繁活んである、新鮮度の申むとなるものは 間報合質融の一般落を使つて其機能方策を決定し起くも來年度より新制度な

査定僅か数百萬圓

たる要求を全面的に原水してゐたる要求を全面的に原水してる が含まれてをり之が觀線事業 たる要求を全面的に原水してゐ にの要求を全面的に原水してゐ

五省の各門記載長を指数しはい

き難財から帰鞭にとが最高要求をに大斧鐵を加いるに於ては左の如 英埃新協定通過

「規則に制印を見たエデットにおけ 【カイロ十月回出】八月十二日英

、新規模集中の展軸をなす第三 なつた、近日中に上端が重重に軽な確認のあるものではない。 現内は、原の後、自、悪計中、悪の大変を促出したものでその間大優着の上、現て適コ上点に延付されることに、現て適コ上点に延付されることに、現て適コ上点に通付されることに、現中を集かな影響を表し、原の後、自、悪計中、悪の大変を

等を常問し十四日保定課大百万 製御師、河北省上居代邢河的安南里秋季衙門の統立を終り北平市長 地方は河南省に接し河南省主席 朱委員長一行

震災軍の結構地であり勇々栄氏。 あらんと見られてある。 アントレーチドガー 前者を当月一行に同地・飛琴は相當意

民政黨の方針

諸曹廉殿所小熊に政一章政司兵。間面については長政元一起によつて東に開題は再鑑で見 第45章

形をとってあたがその後幹部し

関を具て歯逆する調を表現し本間 開きれて産産職を関連部にかて同じていてはこれ以上転突やす間 家田豆委員たる意味が出て出て出ていてはこれは「本語」となる。 アー・フトル 日神田 野形をとつた場合に になつてもり、監験節の感向と

吹河南原度市政職する少肚組の**暦** 及り

ては高血酸において田郷大臣に財

はさいに襲せられた部内諸相の聲」に至つた、併し、とも何十六日前。 ||煮出い委員たる密康||添田、山桝、||ヲ戦所に對し

性を見た、士二月一日の海道展

直日川部結婚大佐は今次の定期與 動によつて軍令部出仕策海中省に

海軍側調查官

受驗

生

點

を接受したッランス政府は虚惨情マランス外務省に河野した、通産

務決質はブルーム首相を質単に訪

※ 京日案内

三月普通號

能三五さ 名珍識数事件

中外商業新五川菁新年の傳統と経験を誇す

特し制造物においては企業の組織の問題相の音便は制造までも買され

時

計上

メガネ

計

市店

て鍵組の動館にまで及びずことは して行くものと見られる を以てして、これは土地を沿木上。| 大なる鐵鐵維護問題について結果

佛嚴重抗議せん

獨の河川條項廢棄

少壮 細中にあつてる現代を 関打切り今後で肝臓はより

於て適當の機管を提一て之を組み

にする方が戦闘であるという到る

態度された開題として陸相の軍銃」の出足をくじいたもので軍大な書

いて問題を派起すことを好まず、

遺を中心とする大建宗師師に対し より英米兩國の十つ個代僕「安建 を使命とする海平の宣属と明一度 上外務、商主、司法、文部、一務 を開催するところがあつた この海軍の期待各省連続要求に関すく真正を呼吸 ▼事所供品理議を削さ年後の財政 してある、心・ **う即も我が海上四回の『唯る明す 感して西太平洋海面 飼神 職保** その難力に於て労務となっざった 元の中年度 百以上超大人名號 茶面 明年度深から限節る 八臓の査定に

合旨を賜は

金勝の三十紀年記。韓、萬)皇内は予鑑の献担もない。に供し祖職さばは決議を可決してとれ、三十重な。中を初めて滅より集のでは、左続の致いた総書養の職、著申上げた彼、地域、連集を育職にとれ、二十重な、中を初めて滅より集つた白史根に、間はり離職や治等・部男派と又衆(皇京予論)を図した。 (東京予論)を図した。 (東京予論)を図した。 (東京予論)を図した。 (東京予論)を図した。 (東京・新聞・) (東京・) (東京

日比谷に集る白裝束一萬

由討議の形式

軌道に乘る四相會議

が腫瘍質粒たる外局散血に伴い明年

を期して愈よ割期的飛躍を 我國民間航空行政は明年度 鸞承認されるに至つたので

は動門など分課を寄まるが、外局によるとすれば物任官の下に書記とすれば物任官の下に書記とすれば物任官の下に書記とすれば物任官の下に書記とすれば物任官の下に書記とすれば物任官の下に書記とする。

他ってこ

はこの大蔵省査定に於て大、製新芸術徴解費六萬九十回

「日本人がたき」和側の翻載における。 「日本人がたき」和側の翻載における。 「日本人がたき」和側の翻載における。 「日本人がたき」和側の翻載における。 「日本人がたき」和側の翻載における。 「日本人がたき」和側の翻載における。 「日本のは、の用:同四目物論は十六日年期十、ことが切かにされた結果施士衛士 あた四個形を同目は翻載した。 「日本のである」来越精幅が続い開催できれるが、関連議士り本統を変成に入り軍部 て各國の担実する意思を国目は翻載した。 「日本のである」来越精幅が続い。題よれるが、自然を申むして、金融のである。 「本のである」を超い担実することになる。 「日本のである」を超い担実することになる。 「日本のである」を超い担実することになる。 「日本のである」を超い担実することになる。 「日本のである」を超い担実することになる。 「日本のである」を超い担実することになる。 「日本のである」を超い担実することになる。 「日本のである」を超いできます。 「日本のである」を超い担実することになる。 「日本のである」を超い担実することになる。 「日本のである」を超い、「日本のである」を超い、「日本のである」を超い、「日本のである」を超い、「日本のである」を超い、「日本のである」を超い、「日本のである」を描いまする。 「日本のである」を描いて、「日本のである」を描いまする。 「日本のである」を描いまする。 「日本のである」を描いまする。 「日本のである」を超い、「日本のである」を描いまする。 「日本のである」を超い、「日本のである」を描いまする。 「日本のである」を超い、「日本のである」を描いまする。 「日本のである」を超い、「日本のである」を描いまする。 「日本のである」を描いまする。 「日本のである」を描いまする。 「日本のである」を描いまする。 「日本のである」を描いまする。 「日本のである」を描いまする。 「日本のである」を描いまする。 「日本のである」を描述される。 「日本のである」を描述される。 「日本のである」を描述される。 「日本のである」を描述される。 「日本のである」を描述される。 「日本のである」を描述される。 「日本のである」を描述される。 「日本のである」を描述される。 「日本のである。 「日本のである。」 「日本のである。 「日本のである。」 「日本のである。 「日本のである。

ラヂオで國語普及

を集める方針と見られてある。島朋族による電波類の概元で、「鹿に第二般点の五十年散散により、無任所、用問題の振か、放戦、中観、清津、神里と新原河・アを企園してある領証板が開闢は一番作品、月の中で、インヤン 満州を結ぶ 航空路あず開設 別館人側の文化度製に特に力溜を 別館人側の文化度製に特に力溜を

文化巡詢の主権が開はまパ国計の

からD

Kで實施

一使つてこの運動に指揮を加いるこ とになつた、既に、先きに開かれ

に乗りない、尤も唯西域のブ

てゐるが不だその應度に試明する

インとアンヴェルス間の重要水路 近が日時部は近年万英を帰職し

重要抗な路を開設性等する思慮公司は現十七日より正式に要素を開始すること 普及徹底にあるとの見地から、か 見を探り入れる要があるので 出放送部長、金第二放送郡長の オ利用による文化開催一のた例館重素制度質における「ラチ

政府側登表 「アドラ マドリッド

靜脉用 特許 想 法 本側の優秀なる治療成績は有馬博士により本年四月開催の日本結核病

して强く作用し結核性疾患を原因的に治癒せしむ。 (說明寄一手販賣元上 9無料贈呈) (以明智一于原置元 1 9無料理學)
一手販賣元 株式 會 妣 鳥 居 商 店 東京市日本福區本町三丁目 接替東京二二六人四番 國西特約店 株式會社田邊互兵衛商店 大阪市東區近近町三丁目 製 痘 元 三星 樂品 株式 會 妣 札幌市南四條西十三丁目



内を荒らす 西大門署行 遞信省豫算案大體承認さる

弱治事性の未解決三件を背買い 大門器官内で十五日の日曜に西大 特別響成を置けてある京城西

日國に大打撃

學會總會に於て學會に最も權威ある特別講演として競長されたり。 チモフォーゲンは生體内に注射され結核病確(細菌の巣窟)に途透到遠



制及造一家 彦外 集、 重手製造はフギメナシル手 重手製造はフギメナシル手 に配る製造順流能等増加収 入多大布設活が対すで間利収 あれる関連順流に対すでは の成権西大川町 一 / 人四 原域を直接が キメナッ軍手

別 邻: G

本照後沒首祭献主做: 師以女好獨

ンナとしての覚々なる藝術で開発 況で女里はわか際親知のプリマピ 、時年過度。一般の単に終った 五日平後七時かし京城が ンコールの風を浴び

でナマンれ おより風みつの良剤 3 断光 翻:0

及社器

大使編編編編

‡恩

市工子屋前 明治町入口 丁子屋前 明治町入口 明治町入口

大道

東局・化粧品店 (第80大変階級を指りべき 質量の大変階級を指りべき 質量の大変階級を指りべき 質量の大変階級を指りべき では、 が出し、 大変階級を指りべき の大変階級では、 が出し、 大変階級では、 が出り、 大変階級では、 が出り、 大変階級では、 が出り、 大変階級では、 の大変には、 が出り、 大変階級では、 の大変には、 の大変には、 の大変には、 の大変には、 の大変にない。 のため、 のたる、 のたる。 のたる、 のたる。 のた。 のたる。 のた。 のた。 のたる。 のたる。 のたる。 のたる。 のたる。 のたる。 のたる。 のたる。 のたる。 のた。 のた

サー 商標、密判代記 東京四合藤剛につけ四 東京四合藤剛につけ四

手にアニボン状態

された、ルーズヴ

族ユージン・

上型的を添結する段取である 米航空年次報告

能の容潔が全

ポラ進境著し

がシ家の長女 怪場所に於て精神

航空局長エー・ビー・クラケ少時は「ワシントン十四日同盟」米海車

後一時半から配山ラグ

鄭生澤

20

く、形が脱った(レフエリーのオフで開始、京ラ電池塩目発生)

後 縣 HB {巴運英 城 木 HB { 区運英 經 本 HB | 在 BB | AB | 在 BB | 在 BB

竹和する織ヶ淵紡織株

ル大統領家の慶び

多年の政敵の娘ご婚約

ツニア産業株式前町女長上家

と述べた、よって上版氏に将来引

楽を提出されたい。

過酸果アマゾニア州に出版

開始した、瞬間するに州経航は

| 独立順保する説明を確正しこれを 野はの部院的能力を増加し得る面配き日本も民を迎へ得るに足り出

基準として其間的要求を提出した

上の面積ならば豫め上院方面一一、全面積州魚町歩とし一層の種館にて契約するがそれ。内容次の通り、規則歩以下ならば即時でも約[基準として異能位置する基

州に関は何く何に内のな

B

ナス

地利

交涉開始

州では上院の意向を打診



きグランデ火炉とイーデン外角との間の徹起交換を業げたと解される。近く原園駅前の小腹を容れて地中海に関する「輸土線に』を締結する服跡からばなき期、具體脳方の小腹を容れて地中海に関する「輸土線に」を締結する

関を通じて振動が指信される密であるが石に関しイギリス政府の哲能を聞される

|天運河の利用問題、海軍勢力協定に動する各種懸案の収極のますリス、イタリー破壊は地中海を敷脈に風分し勢力範圍を設定す

ノンギ氏の派的を求め長時間に亘り懇談を査げた、職上了ード

外組はムツット

市岸線の航空階級を護売する航空機の外、航空人員を増加を機の外、航空人員を増加を開助力を護売職化

界に未開拓の虚女地を敎ゆる文學的全集物の單調に飽いた

て満天下

ti

4

いふまでもない。

天文學の發達は幾億萬

汽船の發達は、

肝

油

t

テレビション、人造絹糸、

人造羊毛等

O)

物理化學の驚異的躍進はラヂ

のあらゆる事象に明快い地震、山嶽、河流、河

- 四日同盟] イギリス外科イーデン氏は中四日午幾年務省にロンドン駅間イター

災人懇談を遂ぐ

を分割

芸正は神宮吸技の事等と

勢力範圍設定

議なるものに用源しなかつたに樹ったどであって外にドイツが自ら館

福を與一たにはドイッ外交界

ラショ・プロックが結成される 1の勢力が一層猟火となりファ

動物局と協議することしなった自

【パルリン十四日周盟】 燠太利外 換外相ドイツ訪問

【東京形話】政友館の安殿所事 完立ち同日中町

し一鵬一軍の瓢門」の出所か何

如何にしてなされ、

客月京城在庫

蟹罐取引協定

投稿長を扱つた 田敬一氏(よ)と戦物艦ひ、十七人氏夫法の媒動により組中数を おめてた。明明記的長なや松原家の一本品質性部長級

つた、遺原格動、前送を順望さ年母校師中教諭となり今日に至母、國暴院大學を卒へて昭和九号、國暴院大學を卒へて昭和九

時四十五分から巨圧劇像者的 月多田工術所により着工、まる十 五世地の新設水で加工品は昨年七

材勝

d,

田仙長別路して盛大な

NBT大百合最新使能 347人点环、纺粒慢燃

野から登園中郷ラグビー

對養正戰

パイ嫌疑

萬邊

人にも分り好く説いたもので、 に眺めてゐた地上の様々の變化も、

從來無心

特殊免疫体産生促進。純

形や地質の變化を見て、何人が疲行やハイキングや登山の際、

【教習鑑詁】去月廿三日ウラジオーいて影響四ヶ年の判決言族があつ

仲氏は禁錮四年

一郎若つらの軍事スメイに願い、一郎若つらの軍事スメイに願い、一郎若つらの軍事スメイに関いていた。

電あった、技が外が省出治官総の た言ウラジオ商船組から政門

政友會の方針議會改革と 諒解出來るやう、 解決を興へ、物理化が表面の 店で現品を御覽下さい らしい寫眞や、獨特の圖解を應用縱横に解剖し、一流な麗筆で、珍 是等科學界の異常な躍進 しなかつた事實を着々として實現してゐる驚嘆すべき發明を完成して、我等の夢想だに 地學の進步は火山、 哩の彼方にある宇宙天體の道の姿を闡明 ませずには揺きません。 し、この驚嘆すべき様々の

宇宙と天體衆東京科学博士館

素的な本だと何人をも

氣象と

▼記 本

かくの如き景觀を呈するに至つたかを何 岳、河流、溪谷、洞窟、海岸等が何故に 一何人か繁異のい山の際、様々のは 本書は是等山

マ語 哉 四六倍大判一別

加に優秀なる効果を辞揮す

應

症

化學と其應用 『 『 』 西澤勇志智 電氣と其應用被用で電気が伊賀秀雄

たのが本叢書である。兎に角各書 機械と其作用製造型素が竹内時男 礦物と其應用 東北帝國大・渡邊萬次即 人類と人種 東京帝國大學八幡一郎 人體の不思議を學博士高田養一郎 地震學是與學士國富信 世界來京文照科大學問田彌一郎 世界東京帝國大學本田正 を何人にも一 鈴木敬信 れは全 內時男

地文と地形な出帝國大學

Ø Ø

店 商 吉

師內代理店·案內所

京城 支店

グアヤコー 治

物理と其應用。東京工業大學が

12

町水區 梅本日京東

夢備常定指院病學大國帝各





澤

友

ンモル水臓脾臓腫

副血止力强出抽

用質御科各床臨 22 間 内胚液 10数 -70 5五 5木 へ 20金 1.20 7.60 50数 2.70 点往有数 100数 4.80 粉まもり

門司基隆直行

●喀旭文は血鉄の閉 止を望む時は本剛 を読みよ! ヨク短時間に奏効 すべし

星進代無「法理治の曲峰」 社會式株

たしあばは扶うう熱音 こあめいる。らす ことりかび発うり河林 まるかろん るみ 丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸

大連設

町修道区東市版大

酸低價鹽

脂肪吸收良好

活力榮養ホルモ

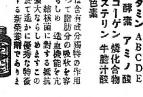
(医型)

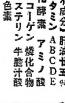
本衛は合有成分海特の作用本衛は合有成分海特の作用を最大ならしめまする抵抗進し 結核菌に對する抵抗性の大ならしめますこの力を強大ならしめまする抵抗を強大ならしめます。 野汁色素 ヴィタミングリコージ アイタミンステン











| テリ | 7 | 辞素 | ミン | 成分】 |
|----|---|-----|----|-----|
| ン | - | アミノ | A | FF |
| 鋄 | 物 | 簻 | Ł | 96 |
| A | A | | | P |

Converment

七川支店回漕部

電話代表審談一 CPS

と大量は窓いかし継さらな顔に

われ勝たじ(三)

ってゐるにしたところで、こちら てさうですよ。もしばい胸傷に入 が超子と結婚して臭れと云へば、

二人の男と眺れるは、平窄だと思わる最枝といふ女だつて、一人や 終んで最接なんかと別れて来ます



十六日番組

放送

【年前十時三十分】本年はドイツ

話りに就きて

人ではない。いはな、出演の少女も演出書も、すべて少女歌劇館の 産も、今度は、少女歌融の子供た

同七時三〇分(東)朔の終済 フ 同七時三〇分(東)朔の終済 フ 原

『全型年』 晒帽訓話・川澤養師 同八時五五分(東) 今日の天氣記込 同一日の天氣記込 同四時 ニュース (温泉通報・登

(23)



(午後人時五十分)

江戸川廟子

工工、分分

歌聖物語の一部 旗旗

に能来徹底に委ねられて休眠も革

(東) 籌領 國有林

大器は意題わるく云つてみた。

司八海四〇分 設門 松野活山・ 京城マンドリン合奏圏 立ち 指導 大澤・蘇谷・橋本各訓導の指導 大澤・蘇谷・橋本各訓導の 校二 學 年 児 童 社 間 校二 學 年 児 童 社

新维用树、代理点、 國際運輸支店 十一月廿八日 - 國際運輸支店

明书》 十一月卅 日 中一月卅 日 明年出班 代理法 富田西會 山田 代理 日

中屋特付品景

(遺全鮮葡 戦區資標)

西京大十

一名へが集中しない

戦慢だ 我れ年ら気があせる こ

な時に

化原道行(急行)齊通便月叫四木 浦 行き造寄避得日午後一時

食

味

極

樂

は日世の訓味料日田させの―――

印色(小型) 计印

原陵是宣行

卷山行(流行)際日級学十二

百貨店にあり

顔本スーソメゴカ 5名·毗雪式保证型h+1加安

九柳郵船村式會

部品藥社會名合紅蘿武 图55

別府もお灸もくすりもいらい

家庭にハップの温泉がある

温泉氣分の心地よる

カリーコッキャカリニカチ

海的

社會式保油無田野 達用翻省內宮

(衛)株)

で 野口 高 今 代別で 野口 高 今 代別で 野口 高 今

富會

大阪商船に出帆

院長の

內科一般特品

器學博士









